



宮崎市のきれいな水をつくっています



宮崎市上下水道局

職員数：257人(令和4年4月1日現在)

宮崎市鶴島3丁目252番地
TEL 0985-24-1212 / FAX 0985-24-1047
https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/suidou/

Web版はこちら



こんな仕事をしています。

会社見学可能です

私たちは川や地下の水を取りこんで、それをきれいにして宮崎市の水道水をつくり、家庭や学校などから出る汚れた水をきれいにして川や海にもどす仕事をしています。

宮崎市上下水道局ではたらく人にインタビュー

浄水場では川の水をきれいにして水道水をつくっています。その水道水をつくる機械がしっかり動いているかを点検し、不具合があれば修理をしています。暮らしに欠かせない水を安定して皆さんのもとへ届け、生活を守るこの仕事の使命感がやりがいになっています。



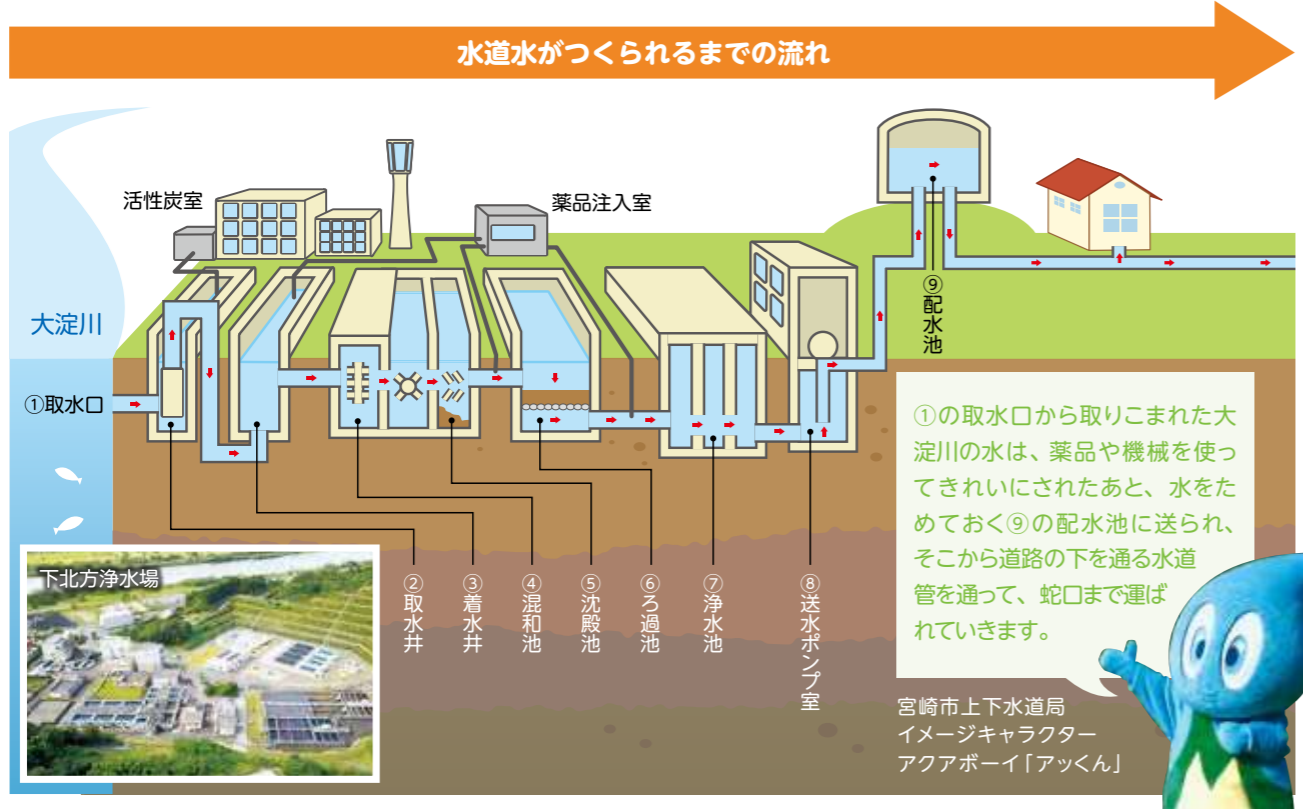
浄水課 下北方浄水場
池松 一さん

市内には数百か所の下水を処理するための施設があります。その施設の機械が正しく動くように計画的に取り替え工事を行っています。機械が正しく動きだし、下水をしっかりと処理できるようになることで、皆さんの暮らしを守るという思いで仕事に取り組んでいます。

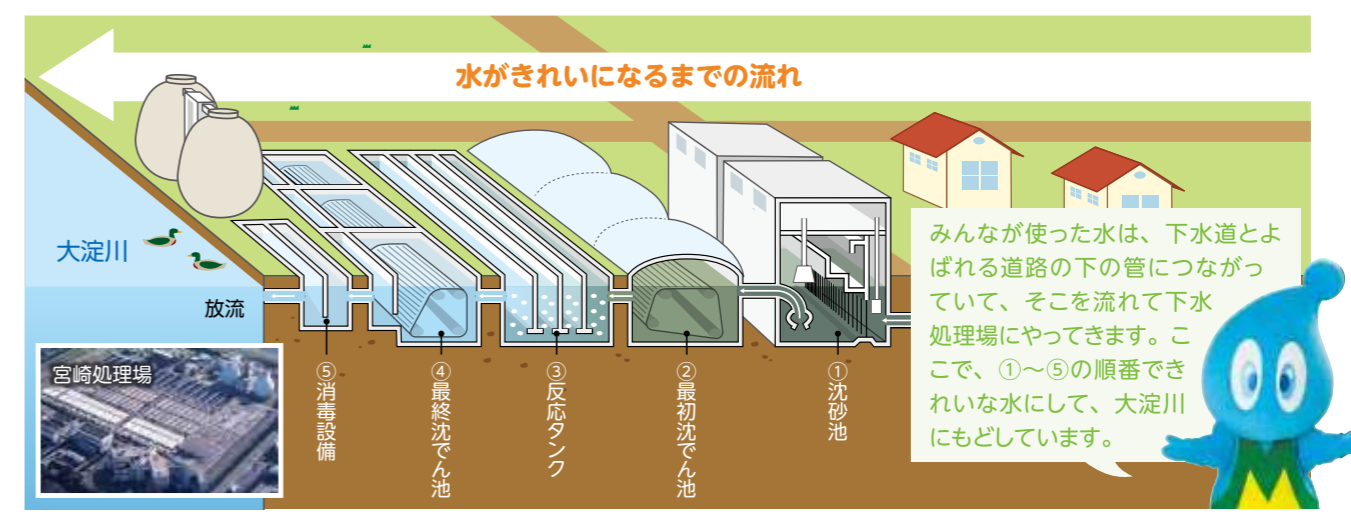


下水道施設課 建設係
佐藤 仁さん

下北方浄水場では大淀川の水をきれいにして水道水をつくっています



宮崎処理場では汚れた水をきれいにして大淀川にもどしています



水道水をつくるために、こんな人たちが働いています

中央監視室

パソコンと大きな画面を見て、水の流れや機械がきちんと動いているかを監視しています。

水質検査

害のあるものが混じっていないかを、薬品や機械などを使って検査しています。

水道管の工事

古くなった水道管を、地震に強い水道管に入れかえています。

下水をきれいにするために、こんな人たちが働いています

中央管理室

パソコンを使い、下水処理場の機械の動きや、水の量を確認しています。

水質検査

水の汚れがとれてきれいな水になっているかを検査して確認しています。

協議

設備を修理する時や、工事の計画を立てる時には、みんなで集まって話し合いをして決めます。

浄水場、下水処理場では、いろいろな生物も働いています

水をきれいにするために、なんと「メダカ」や「微生物」が力をかしてくれています。メダカは浄水場で川の水におかしなところがないかを確認する仕事を、微生物は下水処理場で水をきれいにする仕事をしています。

ぼくたちも働いているよ！

